

令和8年3月9日

保護者の皆様

日和佐小学校長 三好 英夫

学校評価アンケートについて

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のことと存じます。日頃は、本校教育活動にご支援ご協力を賜り、心よりお礼申しあげます。

さて、2学期末に保護者の皆様に「学校評価のアンケート」をお願いいたしましたところ、児童数141名のうち、133名分のご回答をいただきました。大変御多用の中、ありがとうございます。今後の学校教育にしっかりと反映していきたいと思っております。

児童に行ったアンケート結果・保護者の皆様にご協力いただいたアンケート結果をお知らせすると共に、数値が低い結果に対しての考察も含めお知らせします。無回答や「よく分からない」という回答もありましたので、合計が100%になっていない項目もあります。

児童のアンケート結果(A・・・よくあてはまる B・・・ややあてはまる)
(C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない)

設問項目	A+B	C+D
① わたしは自分で歩いて登校している	75%	25%
② わたしは休み時間などに外遊びをして体を動かしている	77%	23%
③ 私は家でパソコンやゲームをする時間を決め、守っている	67%	33%
④ わたしは朝ご飯をしっかり食べている	94%	6%
⑤ わたしは好き嫌いをせず食べている	68%	32%
⑥ わたしは右側を歩く、飛び出さない、ヘルメットをかぶるなどの決まりを守れている	96%	4%
⑦ 私は友達、先生、家族やよその人にあいさつをしている	90%	10%
⑧ わたしは友達と仲良くしている	96%	4%
⑨ わたしは友達に親切にできている	95%	5%
⑩ わたしはそうじや係の仕事などみんなのために仕事を進んでしている	87%	13%
⑪ わたしはきまりを守っている	91%	9%
⑫ わたしは友達や先生に自分の気持ちや考えを伝えている	77%	23%
⑬ わたしは友達や先生の話聞くことができている	90%	10%
⑭ わたしは漢字や計算の力がついてきている	83%	17%
⑮ わたしは宿題や自主学習をきちんとしている	88%	12%
⑯ わたしは本をよく読んでいます	52%	48%
⑰ ふるさと日和佐(美波町)のよいところを知っている	82%	18%

【考察】

9割以上の子どもたちができていると回答しているのは、④朝ご飯、⑥交通安全、⑦あいさつ、⑧⑨友達関係、⑪きまり、⑬話を聞くの項目です。昨年度同様、食生活や安全、あいさつ、友達関係についての意識が高いといえます。また、昨年度の結果との比較では、⑧⑨友達関係、⑪きまり、⑮宿題や自主学習の項目について肯定的な回答が増えてきています。これらの項目は学校の学習・生活の基本であり、今後も基本的な生活習慣の定着や基礎学力の向上に努めて参りたいと思います。このように全体的に肯定的な回答が多くみられるのも、保護者の皆様やたくさんの方々の地域の方々にご協力いただいた結果と考えます。皆様に心より感謝申し上げます。そして、どの項目も、学校生活だけに限らず、これからも子どもたちが生きていく上で大切なことであり、今後ともご家庭・地域との連携を大切にしながら、継続して指導に注力して参りたいと思います。

一方で、③ゲーム等の時間、⑤食のすききらい、⑩読書についての項目については、肯定的な回答が7割以下となっています。ゲーム等の時間については、ネット・スマホ依存による昼夜の逆転・睡眠不足による生活リズムの乱れや視力の低下などが心配されます。学校でも情報モラル教育とあわせての指導が重要であると考えますが、学校以外の見えにくいところでもありますので、家庭での明確なルールづくりや指導をお願いできればと思います。食のすききらいについては、児童による委員会活動と食育教育の充実を図り、心身健やかな児童の育成を目指していきたいと思っております。読書習慣の定着の課題については、ゲームの時間と読書の時間が相関する部分もあり、厳しい状況となっています。学校では、本に親しむことができるようボランティアの方による読み聞かせや読書の時間を確保していますが、再度、読書の良さや重要性の理解を図り、学校以外の場においても自ら進んで読書をしようとする児童の育成を目指していきたいと思っております。

保護者のアンケート結果 (A・・・よくあてはまる B・・・ややあてはまる)
(C・・・あまりあてはまらない D・・・まったくあてはまらない)

設問項目	A+B	C+D
① 子どもは、家で話を聞くことができる	95%	5%
② 子どもは、宿題や自主学習をきちんとしている	83%	17%
③ 子どもは、家で本を1日に10分以上読んでいる	19%	80%
④ 子どもは、家族にあいさつをしている	93%	7%
⑤ 子どもは、友達となかよくできている	94%	4%
⑥ 子どもは、家でお手伝いをしている	73%	26%
⑦ 子どもは、自分で歩いて登校している	74%	25%
⑧ 子どもは、『早寝早起き朝ご飯』をしている	89%	11%
⑨ 子どもは、『右側を通る』『飛び出さない』『ヘルメットをかぶる』などの決まりを守れている	92%	5%
⑩ 学校は、子ども一人ひとりを大切に、互いに認め合う学級、学校づくりに取り組んでいる	83%	6%
⑪ 学校は、ふるさと(美波町)を知り、大切にしようとする学習によく取り組んでいる	80%	5%
⑫ 学校が保護者に出す文書、学校だより、ホームページ、まち comi メールなどはよく分かり適切である	86%	12%
⑬ 学校は、学校行事や授業参観、懇談会など適切に実施している	95%	2%
⑭ 学校は、保護者からの問い合わせに対して適切に対応している	88%	5%
⑮ 学校は、わかる授業につとめ、基礎的な学習の定着が図られるように取り組んでいる	80%	6%
⑯ 学校は、さまざまな行事等を通して、豊かな心を育てている	89%	4%
⑰ 学校は、体育行事等を通して、たくましい身体と心を育てている	91%	4%
⑱ 子どもは、楽しく学校生活を送っている	92%	7%

【考察】

家庭でのお子さまの様子を問う設問において、肯定的な回答が9割を超えている項目は、①話を聞く、④あいさつ、⑤友達関係、⑨交通安全の項目でした。また、昨年度の結果との比較では、①話を聞く、②宿題や自主学習、④あいさつ、⑧早寝早起き朝ごはんの項目について肯定的な回答が増えてきています。また、全体的に肯定的な回答が多くみられました。

一方で、昨年度同様に③読書の項目(家で一日10分以上読んでいる)においては、肯定的な回答が2割を切る結果となりました。ゲーム機器やPC・タブレット・スマホ等の普及もあり、読書習慣の定着が難しく、読書離れが加速しつつあります。PC・タブレット・スマホ等の活用の仕方次第では、電子図書による読書も読書時間として捉えることもできますが、子どもが何を閲覧しているのかわかりづらいデバイスでもあります。そのため、今後も学校におきましては、読み聞かせや読書の時間を確保し、読書の良さや重要性の理解を図るとともに、休日に本を持ち帰ってもらうなど、今後も読書習慣の確立に努めて参ります。また、⑥家でのお手伝いや⑧早寝早起き朝ごはんにつきましても、ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。そのほか、⑩一人一人を大切に学級・学校づくり、⑪ふるさと学習、⑮基礎学習の定着につきましても肯定的な回答をいただいておりますが、今後も人権学習や道徳等の心の教育のより一層の充実とともに、わかる授業づくりや主体的・対話的で深い学びの実現に向けて取り組んで参ります。

最後になりますが、お忙しい中、その他のご意見につきましても、たくさんの方にお寄せいただき、ありがとうございました。その内容につきましては、全教職員で共有を図り、今後の学校運営や子どもたちへの指導に役立てていきたいと思っております。保護者の皆様にご協力いただいたアンケート結果をもとに、これからも、学校教育目標『生き抜く力をはぐくみ、人権を尊重する児童の育成』をもとに、未来を担う「ひわさっ子」の一人一人の確かな成長に向けて、教職員一丸となって取り組んで参りますので、今後ともご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。